

宝達志水町郵便入札の手引き

1. 郵便入札とは

郵便により入札書等を送付する入札方法をいいます。なお、郵送によるほか、直接持ってくることも可能です。

入札公告、指名通知書又は見積提出通知(以下、「公告等」という。)において郵便入札と定めたものが郵便入札の対象となり、開札日の前日までに宝達志水町財政課に到達した入札書等を有効とします。

2. 入札の参加方法について

(1) 郵送する場合

① 郵送の方法

- ・一般書留又は簡易書留のどちらかで郵送してください。
- ・入札書は二重封筒(中封筒と表封筒)で郵送してください。

なお、公告等により入札書と一緒に提出が必要な書類が明記されている場合は、中封筒に同封してください。

- ・入札書の到達期限は開札日の前日です。期限を過ぎて届いた入札書は無効とみなします。
- ・郵便入札に要する費用は、すべて入札参加者の負担となります。

② 中封筒・表封筒

- ・記載項目については、記載例を参照してください。
- ・中封筒は、必ず入札案件ごとに作成してください。

入札案件ごとに作成した中封筒を1つの表封筒に入れて送付することは可能です。

- ・中封筒を封かんする際は、使用印鑑届で届出した印を使用してください。

(2) 持参する場合

直接持参する場合は、郵送する場合の表封筒を省略することができます。中封筒の記載項目、封かんの方法、期限は郵送の場合と同じです。

受領確認が必要な場合は、入札件名と入札参加者の商号又は名称を記入した受領票をお持ちください。

3. 入札書の取り扱い

到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができませんので、十分確認のうえ提出してください。入札が中止又は取消となった場合でも、入札書は返却しません。

4. 入札の辞退

入札を辞退する場合は、入札書提出期限までに入札辞退届を書面で提出してください。

入札書提出後の辞退は認められません。

5. 開札の立会い

開札には、入札事務に関係のない職員が立ち会います。

6. 再入札について

再度の入札を行う場合は、第1回目の入札を含め、2回までとします。再入札が必要な場合、応札者には1回目の最低応札金額を通知します。

7. 同額の入札参加者が複数いた場合

開札の結果、落札となるべき同価格の入札をしたものが二者以上ある時は、くじにより落札者（落札候補者）を決定します。

原則、該当する応札者がくじを引くものとします。くじの辞退はできません。くじを引くことができない場合は、入札事務に関係のない職員がくじを引きます。なお、くじを引く日時、場所は別途通知します。

8. 結果通知

入札結果はホームページに掲載します。

落札者（落札候補者）にはメールにて通知するとともに、メールにて契約書様式等を送付します。

※見積合わせの場合は「入札書」ではなく「見積書」と記載してください

封筒の記載例（中封筒）

中封筒（表）

宝達志水町長	入 札 書	件名	〇〇〇〇〇〇〇〇工事
高下			
栄次 様			
場所		羽咋郡宝達志水町〇〇地内	
〇〇〇〇〇株式会社			
.....			

中封筒（裏）

印
印
印

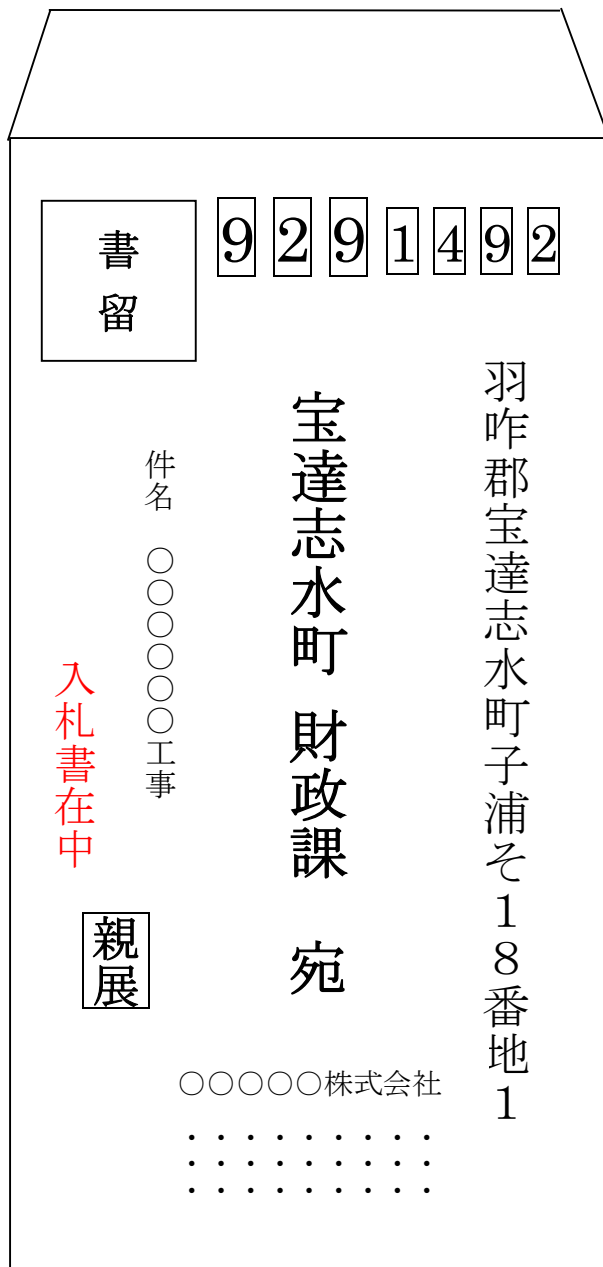
宛名、入札件名及び場所、入札参加者の商号又は名称を記載し、使用印鑑届により届け出た印で割印をして封かんしてください。

公告等により入札書と一緒に提出が必要な書類（見積内訳書等）が明記されている場合は、中封筒に同封してください。

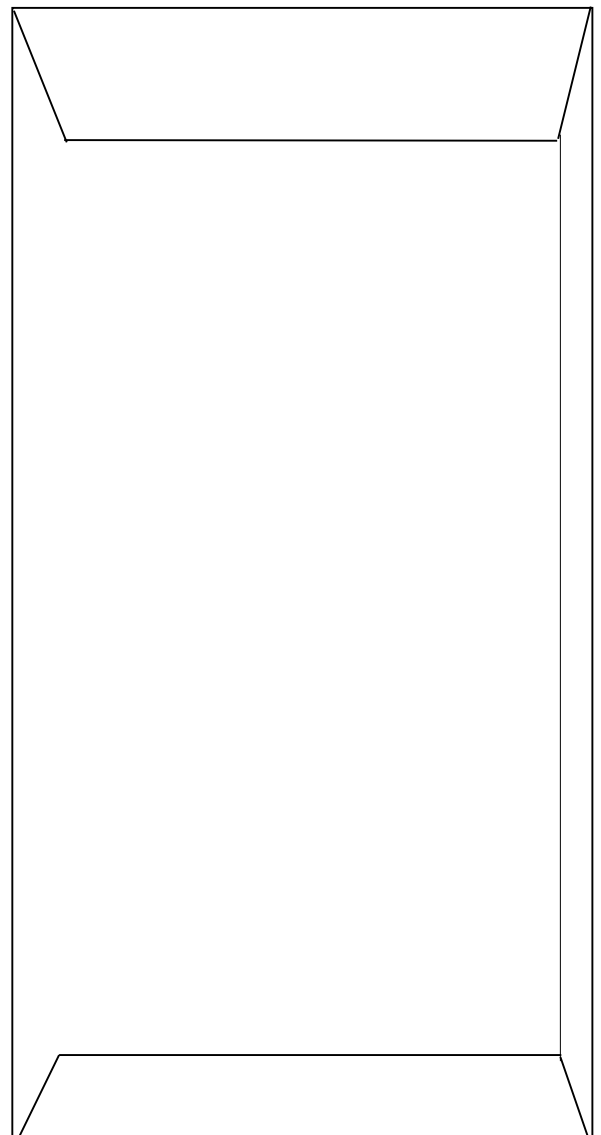
※見積合わせの場合は「入札書在中」ではなく「見積書在中」と記載してください

封筒の記載例（表封筒）

表封筒 (表)



表封筒 (裏)



「**入札書**在**中**」と朱書きで記載し、親展、書留郵便で開札日の前日までに到達するよう送付してください。

直接持ってくる場合、表封筒は不要です。